

いよ／＼暑くなりました私も三ヶ月間の別荘生活も終り事  
なく本巢へ歸りました其節はかゝる盛大なる御宴に接し私  
此上もない高榮とするところであります又留守中はいろ／＼  
御配慮下さいまして一々御禮に上るのが本當であります  
何せ一時ブルジョアの向を張つて別荘へ修養に行つて居つ  
た事とて雑務が待つて居ります爲め甚だ失禮ではあります  
がこれにて御勘辨下さい其内御伺ひ致します

大正十二年七月十八日

吉川 哲  
東京市小石川區戸崎町十二番地

二二二  
二二二  
二二二  
二二二  
二二二

帯解き首は傳書にあり  
 車分るに小陳が下田たに  
 車幸を馬車に改めし  
 寫者も車に上りし  
 車幸を車に改めし  
 車幸を車に改めし  
 車幸を車に改めし

同志會用紙